

パビリオン天井「見せる」電路資材

南電機、日鉄・黒ZAM製独自製品採用



左上から時計回りにフランス館、ポルトガル館、マレーシア館、EARTH MARTの天井（全て南電機提供）。

採用されたのは、海外パ
ビリオンはフランス館、
ポルトガル館、マレーシ
ア館、オーストラリア館、
韓国館。国内パビリオン
は、シグネチャーパビリ
オンの「EARTH M
ART」「いのちの未来」

（いずれも順不同）など。
独自製品は、いずれも
日本製鉄製の黒色溶融め
っき鋼板黒ZAMを用い
た電路支持材「クロウェ
イ」、ケーブルラック「ブ
ラック・ラック」「ネット
ミラック」。

ケーブルラックは、大
量の電気ケーブルを施設
内に安全に行き渡らせる
役割を持つ。漏電時は導
電性機能を保持。電気を
大地に逃すことで感電や
火災を防ぎ、施設的安全
を保つ。

映像や芸術作品、植物
といった趣向を凝らした
展示物が並ぶ各パビリ
オンの天井で、これら3種
の独自製品が目立たぬよ
う存在感を打ち消しながらも、パビリオン全体の
アート性の高さに貢献。
黒ZAMを使用すること
で、マットな黒色による
「アート思考」な空間を
演出した。めっき層自体
を黒色化しているため塗
装工程を省略でき、二酸
化炭素の排出量を抑制。
カーボンニュートラル実
現に貢献している。

南電機の岡崎社長は万
博を複数回訪問している
ものの、採用された全て
の天井を見られていない
状況といい、「自分の分身
とも言える独自製品が天
井でしっかりと皆さまに
良い仕事をしているか、
1日も早く様子を直接見
たい。心の中で頑張れと
言いたい」と話している。